

感染性胃腸炎感染拡大防止対策チェックリスト

(※施設連絡表、健康観察表とともに保健所に提出ください。)

⇒FAX : 019-654-5665

記入日：令和 年 月 日

施設名：

記入者：

(職種：)

感染拡大防止のため、下記チェック項目を確認ください。

	チェック項目	実施 している	十分とは 言えない
新たな患者 の早期発見	園児・職員の健康観察を毎日実施・記録している。	☐	☐
	有症状時は受診を促している。また、受診結果(医師からの診断内容)について把握・記録している。	☐	☐
感染拡大 防止	有症状者の発病日時・症状・嘔吐/下痢をした場所を確認・記録している。	☐	☐
	消毒液を希釈して使用する場合は、どの職員が希釈しても同じ濃度になるよう希釈方法・手順を確認している。	☐	☐
	手洗いは液体(又は泡タイプ)石けんと流水で 30 秒以上行っている。	☐	☐
	手洗いは、登園時・退園時、外遊び後、トイレ後、食事・おやつ前等に行っている。	☐	☐
	手洗い後は、ペーパータオル又は個人のタオルを使用し、共有はしていない。	☐	☐
	嘔吐・下痢時には、汚物を拭き取り、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム希釈液で消毒をしている。	☐	☐
	嘔吐・下痢時の対処には換気をよくし、使い捨て手袋、マスク、ガウンを装着し、感染防御対策を行い実施している。	☐	☐
	園児が嘔吐した際の職員の対応について役割分担を確認している。	☐	☐
	排泄処理は汚染区域内で、使い捨てのエプロン着用、もしくは通常保育時のエプロンを外し処理している。	☐	☐
	使用済みおむつはビニール袋に入れて、口を閉じ、汚染区域の密閉されたごみ箱もしくは倉庫等に置いている。	☐	☐
	トイレ、部屋、廊下、手すりなど園児および職員が頻繁に触れるところ(高頻度接触面)を 1 日に複数回 0.02%の次亜塩素酸ナトリウム希釈液で拭き取っている。	☐	☐
	おもちゃの消毒を 1 日に 1 回以上行っている。	☐	☐
	流行期には外部との交流行事、異年齢児の交流は控えている。	☐	☐
	園児に症状が出現した際には、お迎えまで別室で休ませている。	☐	☐
情報の共有	職員間(非常勤等含む)において、毎日の発生状況と対策を共有し取り組んでいる。	☐	☐
	嘔吐・下痢症状者の発生状況を保護者にも周知し、家庭での感染予防について助言している。	☐	☐

	症状のある園児へは、症状が治まるまで利用を控えるよう伝えている。	☐	☐
	園医及び保育主管課に報告を行っている。	☐	☐

※「十分とは言えない」項目については、早急に見直しましょう。

◎保健所へ相談したいことがありましたら、ご記入ください。